

1・2年で習得させたい「物語の読みの観点」

<p>物語の構成</p>	<p>いくつかの「場面」からできているか 「場面」＝物語をつくる、小さなまとまり ・「時」（いつ）「場」（どこ）「人物」（だれ）の3観点から場面を分ける 一番大切な場面は、どの場面か ・あることが大きくガラリと変わる場面 <input type="checkbox"/> 考 何かが大きく変わる場所は、どこ？</p>
<p>「時」の設定</p>	<p>「時」移り変わり ・場面ごとの「時」の把握 ・「時」を表す表現</p>
<p>「場」の設定</p>	<p>「場」の移り変わり ・場面ごとの「場」の把握 ・「場」の様子を表す表現</p>
<p>「人物」</p>	<p>「人物」 ・「人物」＝人間 または、人間のように話したり考えたりする生き物やもの <input type="checkbox"/> 考 出てくる人物は、だれ？ 「人物」の様子・行動 <input type="checkbox"/> 考 出てくる人物は、どんな人？（見た目・性格） <input type="checkbox"/> 考 だれが、どんなことをした？どんなことを思った？</p>
<p>あらすじ</p>	<p>「場面の短文化」 ・「だれ」が、「いつ」、「どこで」、「どうした・どう思った」</p>
<p>視 点</p>	
<p>主 題</p>	
<p>上記以外の 重要な 学習用語</p>	<p>「お話」＝物語 「作者」＝お話をつかった人 「昔話」＝昔の人たちの暮らしの中から生まれたお話 「会話文」＝人物が話したり、思ったりした文 「地の文」＝物語の会話文以外の文 上述 「場面」（いつ、どこ、だれの3観点で分ける） 「人物」</p>